

イベントにおける 坂戸市環境配慮マニュアル

2025(令和7)年度

坂戸市役所 環境政策課 企画調整係

【目的】

イベントの開催には大量のエネルギーを消費したり、ごみが排出されたりします。そこでイベントを開催するにあたって環境に配慮した行動を取り入れることにより、主催者と参加者がともに環境への関心を高め、意識して行動することで環境負荷の軽減へつなげることを目的とし、環境に優しい行動や環境に配慮したイベントが定着することを目指します。

【対象】

市内で開催されるイベント

【取組項目】

① CO₂の削減及び省資源の推進

照明や空調の適正使用や省エネルギー機器、再生可能エネルギーの活用等、イベントの省エネ化、省資源化に向けた取組を実施する。

② 4Rの推進及び廃棄物の適正処理

イベントを開催する際は、使い捨てや再使用できない物品の購入・配布を控える等、4Rを推進するとともに発生した廃棄物を適正に処理する。

③ 自然環境及び生活環境に関する配慮

会場周辺の自然の保全や生態系の維持、生活環境保全等に配慮する。

④ 交通手段における環境配慮

大気汚染や地球温暖化の主な原因の一つである自動車の利用を極力減らせるよう、電車やバス等の公共交通機関や自転車を利用し、交通による環境負荷の低減を図る。

⑤ 参加者への啓発及び情報提供

イベントで取り組んでいる環境配慮の内容を説明するとともに、主催者の意図や姿勢を広くアピールすることにより、参加者に環境配慮の行動を呼び掛ける。

※ イベントの内容や開催条件等によっては、取り組むことのできない又は取り組む必要がない場合もあります。

【主な取組事項】

① CO₂の削減及び省資源の推進

- ・ 想定来場者数や感染症対策等を考慮し、適切な規模の会場や設備を設定する。
- ・ 会場の空調の設定温度を適切に行い、無駄な稼働時間がないよう配慮する。
- ・ 暑さ対策として、日陰の準備や空調の適正使用、水分補給設備、WBGT(湿球黒球温度)計測値による屋外活動の規制、情報周知や救護体制の確立等の対策を講じる。
- ・ 物品を購入する際は、環境ラベル(エコマークやグリーンマーク等)が付いた商品を購入する。
- ・ チラシ等の印刷物は、インクや再生紙等環境に配慮した素材のものを使用する。

② 4Rの推進及び廃棄物の適正処理

- ・ チラン等の印刷物は必要部数の把握に努め、無駄のないように用意する。
- ・ 分別区分に応じたごみ分別ボックスを設置し、参加者にごみの削減と分別への協力を呼び掛ける。
- ・ イベントで発生したごみは適切に処理する。
- ・ マイバック、マイボトル等の持参を呼び掛ける。
- ・ 食器は洗って繰り返し使える容器を導入する。
- ・ 展示パネルや看板、機材等は、繰り返し使えるものを使用する。

③ 自然環境及び生活環境に関する配慮

- ・ イベントで発生する排水、騒音、振動、臭気により周辺的生活環境に影響を及ぼさないよう、設備の適切な選定や配置、公害防止対策を講じる。
- ・ 分煙、ポイ捨て禁止、ふん害防止等を実施する。
- ・ 植樹や生物の放流等を行う場合は、生態系に影響を及ぼさないよう適切な配慮を行う。
- ・ 自然観察等を行う場合は、植栽区域の立ち入りや動植物の採取は最低限とし、必要に応じて指導者や管理者の指示に従う。
- ・ イベント終了後は使用した区域の清掃を実施する。

④ 交通手段における環境配慮

- ・ 主催者や関係者はできる限り公共交通機関を使用する。
- ・ 参加者に公共交通機関の利用や自動車の乗り合わせを呼び掛ける。
- ・ 駐車場等では自動車のエンジンを停止する。
- ・ 機材の搬入・搬出等自動車を使用するときは、エコドライブを徹底する。
- ・ 駐輪場の確保に努める。

⑤ 参加者への啓発及び情報提供

- ・ ホームページやパンフレット、ポスター等に環境配慮について記載し、理解と協力を呼び掛ける。
- ・ 当日は環境配慮に関する取り組みを掲示する等、参加者に理解と協力を呼び掛ける。
- ・ 運営スタッフや出店者等に環境配慮について指導し、取り組みを徹底する。
- ・ 主催者や運営スタッフは率先してクールビズ・ウォームビズを実施するとともに参加者にも呼び掛ける。

【啓発物品の貸出等】

イベントを開催するにあたって環境に配慮した行動を取り入れるため、啓発物品の貸し出し及び分別収集袋の配布を実施しています。啓発物品の借用を希望する方は、イベント開催日の1週間前までに物品借用申請書を環境政策課に提出をしてください。(分別収集袋のみの申請は不可)

なお、啓発物品を返却する際に「環境配慮チェックシート」の提出をお願いします。

【環境配慮チェックシート】

段階	取組内容	チェック
企画	想定来場者数や感染症対策等を考慮し、適切な規模の会場や設備を設定した。	<input type="checkbox"/>
	イベントに伴い、周辺の自然環境及び生活環境に与える影響を確認した。(ごみによる悪臭や音響機材による騒音、振動対策等)	<input type="checkbox"/>
	植樹や生物の放流等を企画する場合は、必要に応じて管理者等に相談した。	<input type="checkbox"/>
	環境配慮に関する担当者等を選任した。	<input type="checkbox"/>
準備	物品を購入する際は、環境ラベル(エコマークやグリーンマーク等)が付いた商品を購入した。	<input type="checkbox"/>
	チラシ等の印刷物は、インクや再生紙等環境に配慮した素材のものを使用した。	<input type="checkbox"/>
	チラシ等の印刷物は必要部数の把握に努め、無駄のないように用意した。	<input type="checkbox"/>
	ホームページやパンフレット、ポスター等に環境配慮について記載し、理解と協力を呼び掛けた。 ・ 参加者に公共交通機関の利用や自動車の乗り合わせの実施 ・ マイバック、マイボトル等の持参 ・ クールビズ・ウォームビズの実施 等	<input type="checkbox"/>
	展示パネルや看板、機材等は、繰り返し使えるものを使用した。	<input type="checkbox"/>
	運営スタッフや出店者等に環境配慮について指導を行った。	<input type="checkbox"/>
	機材の搬入等自動車を使用するときは、エコドライブを徹底した。	<input type="checkbox"/>
当日	イベントに伴い発生する公害防止対策を講じた。 (ごみによる悪臭や音響機材による騒音、振動対策等)	<input type="checkbox"/>
	分煙、ポイ捨て禁止、ふん害防止等を実施した。	<input type="checkbox"/>
	自然観察等を行う場合は、植栽区域の立ち入りや動植物の採取は最低限とし、必要に応じて指導者や管理者の指示に従った。	<input type="checkbox"/>
	会場の空調の設定温度を適切に行い、無駄な稼働時間がないよう配慮した。	<input type="checkbox"/>
	暑さ対策として、日陰の準備や空調の適正使用、水分補給設備、WBGT 計測値による屋外活動の規制、情報周知や救護体制の確立等の対策を講じた。	<input type="checkbox"/>
	分別区分に応じたごみ分別ボックスを設置し、参加者にごみの削減と分別への協力を呼び掛けた。	<input type="checkbox"/>
	食器は洗って繰り返し使える容器を導入した。	<input type="checkbox"/>
	主催者や関係者はできる限り公共交通機関を使用した。	<input type="checkbox"/>
	駐車場等では自動車のエンジンを停止した。	<input type="checkbox"/>
	駐輪場の確保に努めた。	<input type="checkbox"/>
環境配慮に関する取組を掲示する等、参加者に理解と協力を呼び掛けた。	<input type="checkbox"/>	
片付け	使用した区域の清掃を実施した。	<input type="checkbox"/>
	イベントで発生したごみは適切に処理した。	<input type="checkbox"/>
	機材の搬入・搬出等自動車を使用するときは、エコドライブを徹底した。	<input type="checkbox"/>